

越冬した圃場のロゼットも暖かい春の日差しを浴びて成長開始!

'13年2月1日(金)～3月20日(水)
相模川湘南地域協議会 記録:中門吉松

1/14(月)成人式に降った大雪以外は降水量も少なく、乾燥した圃場のカワラノギクは種の採取も終えて静かに春の芽吹きを待っていました。今回はロゼットの現状と神川橋下河川敷で気になった点を少し報告します。(河原に繁茂したシナダレスズメガヤについては除去作戦展開)流域協議会本体のホームページで『カワラノギク圃場記録』『シナダレスズメガヤ除去作戦』を掲載中。 <http://katurasagami.net/>



2/17(日)

2月中旬のロゼットは霜枯れした葉の内側に僅かな緑が見える程度でじ～と寒さをしのいでいる



3/12(水)

3月中旬になり日差しが柔らかく葉を照らし始めると同時に緑葉が空に向かって成長を開始する



神川橋下圃場の中に一本だけ昨年枯死した茎の根元から新芽が出たのが見られた



2/17(日)

近年は滞筋化して段差が深くなり、冬場は水量が少ないので雑草が生え、玉石も汚れが落ちない



3/17(日)

川に近いところでも雑草が多く見えるようになり、葉の花は一際高く成長、周りも緑が目立つ



開通間近のさがみ縦貫道

河川敷と堤防の間で不法投棄の多い草叢もゴミ処理されて綺麗になった。不法投棄のないことを願う